

第 138 回沖縄眼科集談会プログラム

日 時：2019 年 6 月 9 日（日）9:30～11:30

場 所：沖縄県立博物館・美術館 博物館講座室
沖縄県那覇市おもろまち 3-1-1

会 費：1000 円

座長：琉球大学大学院医学研究科医学専攻眼科学講座

准教授 酒井 寛 先生

一般演題 9:30～10:30

- 1) 「中心性漿液性脈絡網膜症に対してエンドポイント閾値下凝固で治療した 1 例」
○玉城 環、新垣 孝一郎(豊見城中央病院)、澤口 桂子(中頭病院)、古泉 英貴(琉球大学)
- 2) 「感染性角膜潰瘍・穿孔の保存的加療後にデスメ膜剥離を生じた 1 例」
○親川 格、山崎 梨沙(ハートライフ病院)
- 3) 「腹臥位での全身麻酔手術後に角膜障害を来した一例」
○富山 浩志、下地 貴子、那須 直子、大橋 和広(中頭病院)、上原 千晶(大浜第一病院)
- 4) 「眼部に発症した AIDS 関連カポジ肉腫の一例」
○谷地森 隆二、古泉 英貴(琉球大学)

座長：琉球大学大学院医学研究科医学専攻眼科学講座

教授 古泉 英貴 先生

特別講演 10:30～11:30

『眼腫瘍の診断

- 良性腫瘍と悪性腫瘍の鑑別のポイント - 』

東京医科大学臨床医学系眼科学分野

主任教授 後藤 浩 先生

共 催 沖縄県眼科医会

ノバルティスファーマ株式会社

責任者 知念 靖